

こんにちは せいてつ病院です

ご自由に
おとりください

Vol.135
2024 WINTER

特集:八幡東区の地域包括ケアシステム

- ◎ON&OFF ショット③ スイーツブラザーズ
- ◎栄養士のおたすけレシピ「生姜香る具だくさんレシピ」
- ◎ここでしか読めないリレーコラム⑦「NPO法人わくわーく 理事長 小橋祐子さん」



看護部

合同就職説明会に参加します

当院では看護師(新卒・既卒)の募集を行っています。2024年上期は次の合同説明会に参加します。当院ブースにてお目にかかれたら、うれしいです！
随時、病院見学もお受けしていますので、お気軽に問い合わせください。

ナース専科就職ナビ合同就職説明会

● 山口「オンライン」
1月27日(土) 13:30

● 福岡「対面」

2月12日(月・祝) 12:00 ~ 17:00

福岡国際センター1F 展示ホール

詳細は「ナース専科就職ナビ」で検索ください。

● 北九州
4月6日(土) 12:00 ~ 16:00

西日本総合展示場 AIM3F 展示場
TEL. 093-671-9437

詳細は「Median-net」で検索ください。

詳
細
は
看
護
部
ホ
ー
ム
ペ
ー
ジ
を
ご覧
くだ
さい。
▼



病院公式チャンネル



You Tube

登録者数
2,380人突破!!



インスタグラム始めました！

スタッフの日常や病院イベントなどを
ご紹介しています。

フォロー&いいね ❤ をお願いします!!



表紙画はイラストレーター栗須恵子さん(八幡東区在住)です

診療科目

腫瘍内科	肝臓内科	消化器内科	循環器・高血圧内科	糖尿病内科
腎臓内科	呼吸器内科	脳神経内科	消化器外科	呼吸器外科
乳腺外科	血管外科	脳神経外科	整形外科	リウマチ科
リハビリテーション科	形成外科	小児科	産婦人科	皮膚科
泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	緩和ケア内科	緩和ケア外科
放射線科	麻酔科	歯科・口腔ケア科	病理診断科	

消化器病センター／乳腺センター／循環器・高血圧センター／糖尿病センター／脳卒中・神経センター／腎センター／内視鏡センター／がん診療支援センター

予約センター: 093-671-5489

夜間休日急患受付: 093-672-3111

全科予約制

予約受付時間／8:00～16:00

当日予約／10:30まで

休診日：土曜、日曜、祝日



【理念】皆さまが安心できる医療を提供し、地域社会に貢献する病院をめざします

【基本方針】患者さんや家族の意思を尊重した最良・最適の医療を提供します

医療安全に万全を尽くし、説明と同意に基づいた心の通う医療を実践します

地域の医療機関や施設との連携を推進し、社会貢献を果たします

医療に携わる者としての自覚と誇りを持ち、自己研鑽と人材育成に努めます

職員のワークライフバランスを推進するとともに、持続可能な経営基盤を確立します

こんにちは
せいでつ
病院です

社会医療法人 製鉄記念八幡病院 〒805-8508 北九州市八幡東区春の町1丁目1-1 TEL.093-672-3176

<https://www.ns.yawata-mhp.or.jp> 編集・発行責任者：理事長 土橋 阿也

●広報誌に関するることはこちらまで/koho@ns.yawata-mhp.or.jp ●地域医療連携のお問い合わせ/TEL.093-671-9700

◎発行日:2024年1月1日 ◎発行部数:3,500部



特集

地域包括 ケアシステム

地域で守る私たちの生活
もう一人じゃない



写真はイメージです。

援センター担当係長に伺いました。

同区役所中尾美佐子保健福祉課地域包括支

当院が位置する「八幡東区」の状況について、
現役世代が支えることが難しくなっていくた
め、これからは「地域の力」も活用して支え合お
うということです。このシステムは市区町村や
都道府県が中心となって、「地域の特性」に応じ
て構築することが定められています。

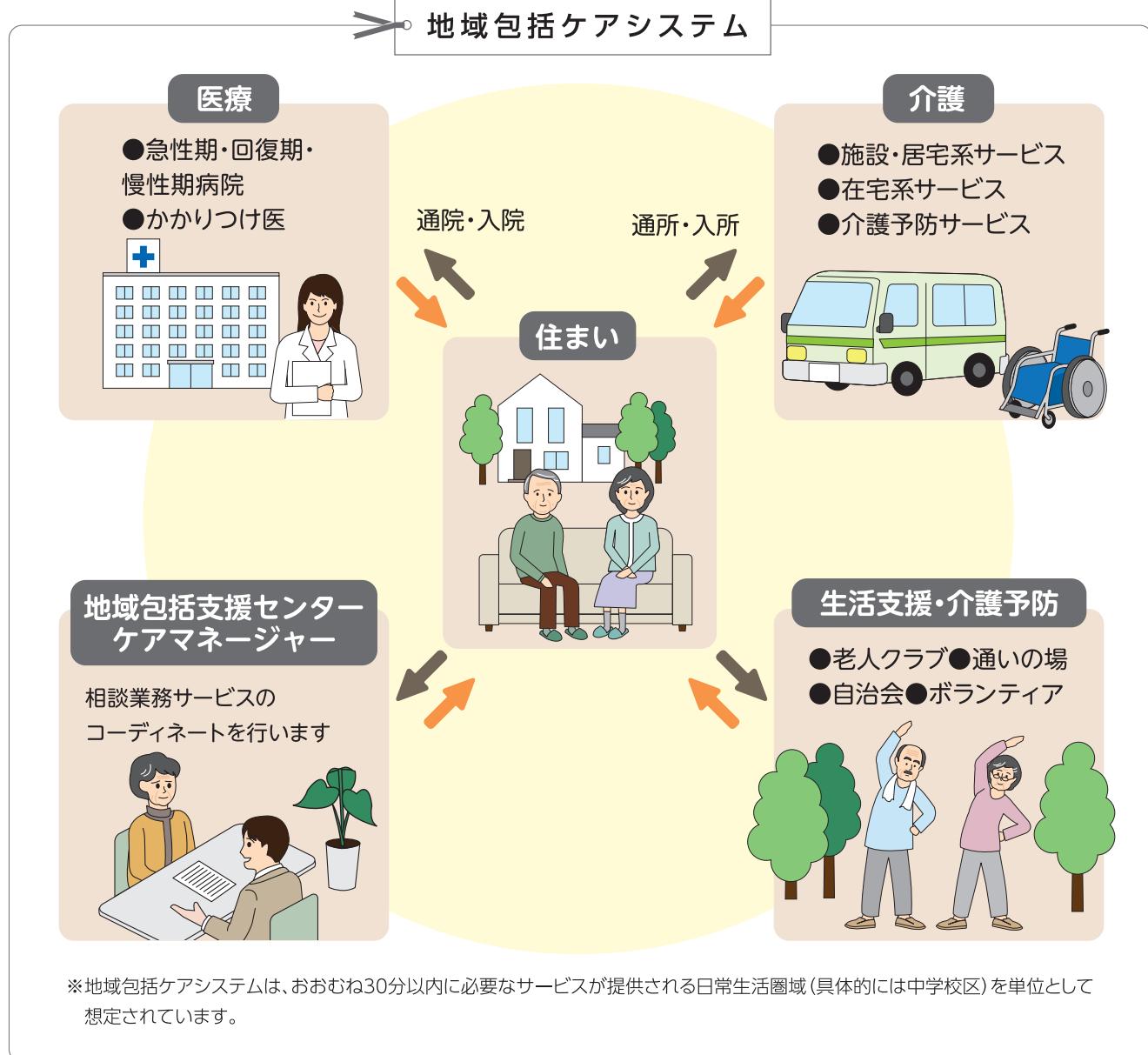
医療や介護を必要とする高齢者の増加を、
なつても、住み慣れた地域で自分らしい生
活を最後まで続けることができるよう、
地域内で助け合う体制のこと」というたわ
てています。

2025年、「団塊の世代」と呼ばれる人々
が75歳以上となります。後期高齢者は日本の
総人口の約20%を占め、その後も増加し続ける
と予想されています。

「地域包括ケアシステム」という言葉や図を、
一度は目や耳にされたことがあるのではないで
しょうか。

「地域包括ケアシステム」って？

ズバリ、



八幡東区の高齢者の現状は？

①高齢化が進む地区

門司区に次いで65歳以上の人口が多く（約23,000人、高齢化率36%）、特に75歳以上の人口は13,000人以上で、高齢者に占める割合は57%を超えます。これは市内で最も高い割合です。

八幡東区の高齢者の現状

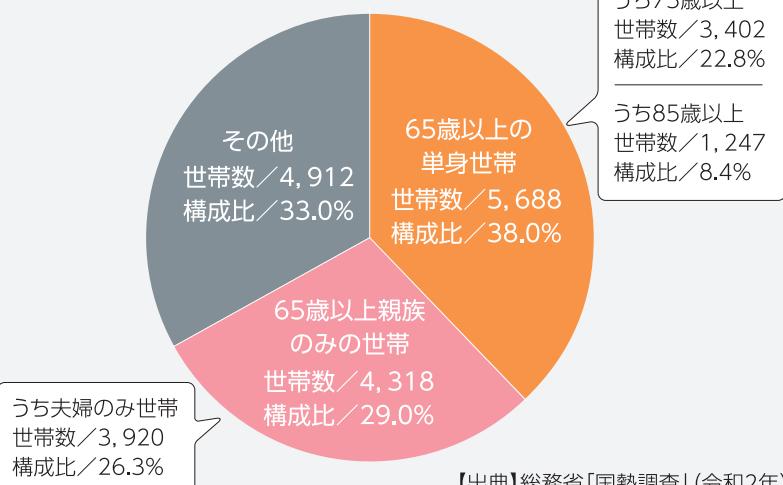
八幡東区は、「高齢者に占める75歳以上の割合」が市内で最も高くなっています。

■本市の高齢化率

区	人口(人) A	65歳以上 の人口(人) B	高齢化率 B/A	75歳以上 の人口(人) C	高齢者に占める 75歳以上の割合 C/B
門司区	93,151	34,962	37.5%	19,971	57.1%
小倉北区	178,105	52,337	29.4%	28,150	53.8%
小倉南区	206,217	60,097	29.1%	32,685	54.4%
若松区	80,272	26,487	33.0%	14,366	54.2%
八幡東区	63,509	22,894	36.0%	13,173	57.5%
八幡西区	247,383	75,032	30.3%	40,866	54.5%
戸畠区	55,311	17,935	32.4%	10,006	55.8%
北九州市	923,948	289,744	31.4%	159,217	55.0%

【出典】住民基本台帳（令和5年3月31日現在）

■八幡東区の高齢者のいる世帯



②一人暮らしの高齢者が多い地区

65歳以上の一人暮らしは約5,700世帯で、全世帯に占める割合は38%。さらに85歳以上の人暮らしは1,250世帯となっています。

③区の認知症出現率（推計値）は？

北九州市の認知症高齢者出現率は14.1%（令和3年9月末現在、北九州要介護申請）

訪問調査・自立度データより）。八幡東区の認知症高齢者数は次の計算式から、推計値が出ます。

**22,894人×14.1%＝
3,228人（推計値）**

地域包括支援センターに寄せられる主な相談は

区役所内にある「地域包括支援センター」

は、地域住民からの相談を受ける窓口で、相談の内容に応じ、各種サービスをコーディネートする役割があります。中尾係長は「生活される中でお困りごとを誰に、どこに相談すればよいのか分からぬ場合は、まずは地域包括支援センターをお尋ねください」と言います。

令和4年度、同センターには延べ17,000件に及ぶ相談が寄せられました。なかでも介護保険に関する問い合わせが最も多く、近年は認知症の周辺症状（徘徊や幻覚、幻聴など）の相談が増えています。また、「※セルフネグレクト」の問題も年々、深刻化しています。
※セルフネグレクト＝身体能力の低下や認知症などが引き金となり、食事や入浴があるそかになつたり、掃除ができずにゴミ屋敷になつたりすること。体調が悪化し、孤独死などにつながる状態をいいます。

地域包括ケアシステムの 目指すカタチは？

他人とのつながりが希薄になっている時代ですが、近隣住民や民生委員、自治会などの方が「その人」の異変に気づいて関係機関につなげたり、いつでも健康不安を相談できるかかりつけ医や、定期的に通っている地区のサロン、健康教室などがあれば、セルフネグレクトに陥る前に回避できる策があるかもしれません。また、認知症の周辺症状にも、誰かが気づいて対応策を取ることができるかもしれません。これが地域包括ケアシステムの目指すカタチです。

私たち住民に求められていることは、家族、友人、近隣住民と支え合う「互助」、自分自身も「他人まかせ」や「人ごと」でなく、自ら介護予防に取り組み、生きがいを持つてイキイキ生活する「自助」だとされています。

地域包括ケアシステムにおける せいでつ病院の役割は

当院はこのシステムの中で、急性期病院としての役割をこれからもしっかりとしていくます。急性期医療を終えた患者さんの在宅・施

設復帰に向けた支援や、「いつまでも元気に暮らしていただくため」の予防啓発活動も充実させています。

「せいでつ訪問看護ステーション」は24時間連絡体制で在宅での訪問看護を実践しています。また、市民センターなどで開催している「出前講座」、八幡中央町100円商店街（4・6・10・12月の年金支給日に開催）や皿倉山健康ウォーク（5月開催）での「せいでつ健康相談所」では、医師やスタッフが健康に関する講話や血圧・血糖測定や医師による健康相談などを行っています。健康不安があつてもな

くとも、お気軽に足をお運びください。
あなたは一人じゃありません。



八幡中央町100円商店街「せいでつ健康相談所」



出前講座



在宅での訪問看護(せいでつ訪問看護ステーション)



皿倉山健康ウォーク(2023年5月14日)

attention

アテンション!

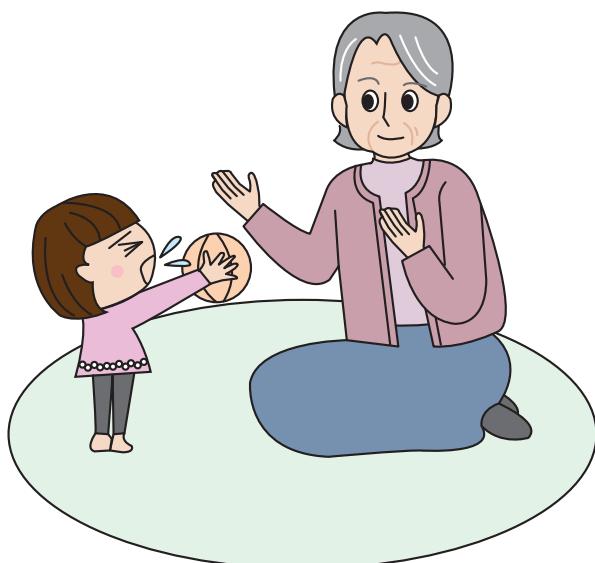
孫と遊ぶために！

肺炎球菌ワクチンを受けましょう

細菌性肺炎の原因となる「肺炎球菌」とは

肺炎を引き起こすしばい菌にはいろいろありますが、重篤な肺炎を起こす菌の一つに「肺炎球菌」があります。しかも、この菌は肺炎を引き起こす原因のナンバー1ともいわれています。肺炎球菌は子どもの鼻の中などに、もともと住み着いています。咳やくしゃみによって大人にも住み着くことがあります。(つまり、お孫さんからおじいちゃん、おばあちゃんにうつるということです)。

免疫がしっかりしている状態では、病気を起こさずにじっとしていますが、免疫が低下したご高齢の方などは肺炎球菌が肺へ侵入しやすく、細菌性肺炎を起こすリスクが高くなるといわれています。



肺炎球菌ワクチンの接種について

肺炎球菌ワクチンは、この菌によって起こる重篤な感染症を予防するための注射薬です。ニューモバックスとプレベナーという2種類のワクチンがあります。ニューモバックスは、接種後5年間は効果が続くとされているので、毎年接種する必要はありません。前回の接種から5年以上期間をあけて、接種することが推奨されています。

できれば両方のワクチンを接種しましょう

ニューモバックスを接種する場合は自治体の補助制度があります。65歳から5歳ごとの区切りの年齢で定期接種すると、北九州市の場合4,300円で接種できます。ただし、この補助制度は、お一人1回だけ(→初回の自己負担額のみ)利用可能で、2回目以降は自費での接種になります。(※ワクチンに関する詳細は北九州市のホームページなどでご確認ください)

一方、プレベナーは補助制度がなく自費になりますが、一生に一回だけ打てばよいワクチンです。これらは両方接種した方が、予防効果はより強くなります。お孫さんと楽しく遊ぶためにも、ワクチン接種をして細菌性肺炎を予防しましょう。

※「商品名:ニューモバックス NP(23価肺炎球菌ワクチン)」:5年ごとの接種で1回だけ補助制度あり。

※「商品名:プレベナー (13価肺炎球菌ワクチン)」:一生に1回だけの接種で補助制度なし。

【参考】

厚生労働省のHP:「肺炎球菌感染症(高齢者)」

北九州市のHP:「令和5年度 高齢者用肺炎球菌の定期予防接種のお知らせ」



呼吸器内科部長
鈴木 邦裕



ON&OFF

ショット③

僕たち「スイーツブラザーズ」

二人ともたくましい体格。それも
そのはず、鹽谷さんは空手歴20年、
井門さんは水泳選手として国体出
場経験もあるスポーツマンです。そ
んな二人の共通の趣味はスイーツ
作り。

鹽谷さんは小さい頃から甘い物
好きで、大学時代はパフェ専門店で
アルバイトをして、一時はパティシエ
を目指したこともあるとか。井門さ
んは小学生の頃からホワイトデーのお返しには決まって、生チョコを
手作りしていたそうです。

今回、二人には自慢のスイーツに腕をふるつてもらいました。「こ
れは売れるレベル！」と試食したスタッフは口をそろえて感動。オン
もオフもセンスあふれるスタッフが多い、せいてつ病院です。

井門さん／日頃からスイーツ作り
を楽しんでいます。今回は「オペラ」
に挑戦！試作を繰り返して、我な
がら上手にできました！職場の同
僚や家族が「おいしい」と喜んでく
れるのがうれしいです。



鹽谷さん／子どもが小さい頃は、
誕生日にキャラクターケーキを手
作りしてお祝いしていました。今回
は家族に大人気の「バスクチーズ
ケーキ」を焼きました。



変形性股関節症は股関節の軟骨が減少することで、痛みを引き起こす病気です。手術を必要とするほとんどの方の股関節には、【柔軟性の低下】【筋力低下】が見られます。

手術前は通常のストレッチや運動が難しい場合がありますが、今回は、そんな状態でもできるストレッチや運動を紹介します。

手術前に適切なエクササイズを行い、効果的な術後リハビリで、回復を早められるようにしましょう!



柔軟性アップ

フォームローラーやテニスボールなど少し硬めのもので筋肉を圧迫し緊張を和らげましょう。



腰の柔軟性

痛みのため
腰の柔軟性も
低下することがあります。
腰の筋肉が柔軟であると
手術後のリハビリも
しやすくなります。



筋力強化

股関節周りの筋肉を鍛えて、筋力を強化する運動を覚えておくと
手術後のリハビリがスムーズに進みます。



栄養士のおたすけレシピ®

根菜&生姜編

冬が旬で食物繊維たっぷりの根菜類と体を温める生姜をふんだんに使ったレシピです。

免疫力をアップして、寒い季節を乗り越えましょう。

具は冷凍保存できます。いろいろアレンジしてお楽しみください。

しおり
動画は
こちらから



管理栄養士 森江 未央



生姜香る具だくさん混ぜご飯

一人
あたり
エネルギー
260kcal

塩分
0.8g

食物繊維
2.8g

●材料(5人分)

米……2.5合
鶏モモ肉(皮つき)…1枚
レンコン…3/4個
まいたけ…1/2パック
ニンジン…1/4本
ゴボウ…1/4本
生姜…ひとかけ
油…大さじ1
だし…5g ※粉末使用(食塩無添加)

[調味料A]
しょうゆ…小さじ4
酒…小さじ2.5
みりん…小さじ2.5
[盛り付け用]
生姜…4g
大葉…4枚
いりごま…少量

根菜は「豚汁の
具(市販)」を
使うと便利

生姜香る具だくさんみそ汁

一人
あたり
エネルギー
181kcal

塩分
1.2g

食物繊維
3.4g

●材料(5人分)

鶏モモ肉(皮つき)…1枚
レンコン…3/4個
まいたけ…1/2パック
ニンジン…1/2本
ゴボウ…2/3本
さつまいも…2/3本
生姜…ひとかけ
油…大さじ1
だし…500g ※粉末5g使用(食塩無添加)

味噌…大さじ2.5
小ネギ…好み

具材を大き目に切ると、
よく噛んで、
食べ過ぎ防止に
つながります

●作り方

1. 炊飯する
2. 肉・野菜の下処理(鶏肉は一口大、レンコン、ニンジンはいちょう切り、ゴボウはささがき、まいたけは手でさく、生姜・大葉は千切りにする)
3. フライパンに油を引き、2をいためる
- 4.だしと水少量(50ml程度)を加え、ふたをして具材に火が通るまで加熱し、調味料Aを入れ、すぐに火を止める
5. 熱いうちにごはんと4を混ぜる
6. 生姜と大葉をのせ、ごまをふりかけて完成

●作り方

1. 肉・野菜の下処理(鶏肉は一口大、レンコン、ニンジン、ゴボウ、さつまいもは乱切り、まいたけは手でさく、生姜はすりおろす)
2. 鍋に油を引き、1をいためる
- 3.だしを加え、具材が柔らかくなるまで煮る(20分程度)
- 4.火を止めて味噌を加える
5. 好みで小ネギを散らして完成

6 その時、 MSWが動いた

MSW(医療相談員)や退院調整看護師は患者さんの抱えるさまざまなお悩みや相談にのり、一緒に問題解決を行う専門職です。患者さんからのSOSに、どうこたえるのか。シリーズでお届けします。

自宅に帰らせてあげたい。家族の希望にこたえる

■ 加藤さん(仮称・90歳代)

妻(90歳代)・
息子(60歳代)
と同居



【状況】

膀胱がん末期で緩和ケア病棟に入院中の加藤さん。主治医が余命について説明を行った後、ご家族から「可能なら短い期間でも、家に連れて帰りたい」と希望があった。

自宅退院で必要なものを手配する

主治医からOKが出て、加藤さんは自宅にいったん、退院することになりました。在宅看護で必要なモノやサービスを整えるのが、退院調整看護師の役割の一つです。まずは、ご家族に面会して居住環境や生活状況を伺いました。

加藤さんは高齢でかなり病状も進んでいて、自宅までの移動はできるだけ体に負担をかけないことが大事です。まず、介護タクシーの手配を行い、介護ベッド、酸素を吸入するための酸素ボンベ、痰の吸引器、ゼリー食などをそろえていきました。

ご家族への看護指導

加藤さんの看護はご家族に担つていただく必要がありま

ます。退院前、病棟看護師から奥さんや息子さんに、おむつ交換や吸引の仕方、褥瘡(床ずれ)処置などの指導を行つてもらいましたが、息子さんから「初めての看護でとても不安です。万一急変した場合など、冷静に対応できる自信がありません」と打ち明けられました。少しでも家族の不安軽減になればと、訪問看護師の手配も整えました。

「帰られて本当によかつたです」

自宅には遠方のご親戚も集まり、にぎやかに過ごされたそうです。加藤さんの体調も数日間は安定していましたが、体調が急変し、再入院されました。ご家族からは「帰られて本当によかつたです」と言つていただきました。

退院調整看護師として心がけていることは

患者さんやご家族の思いをくみ取り、退院後の生活をイメージして支援することが大事だと思います。短時間でも、人生の半を過ごした「生活の場」に安心して戻ることができ、喜んでいただけることに、いつもやりがいを感じます。



地域医療・情報センター 医療相談室
退院調整看護師 河野 久美子

北九州のキラリ人からの1,000文字。

NPO法人わくわーく 理事長 小橋 祐子さん

わくわーくの3つの柱

わくわーくは九州国際大近くの「ココクル平野」を拠点に様々な活動を行っています。活動は大きく3つの柱があります。1つは障がいを持つ方とその家族の就労・生活支援を行う「福祉サービス事業所BOCCHI(ボッチ)」です。現在、発達障害や精神障害をもつ約15人の利用者さんが通い、お菓子や小物などをつくって販売、収入を得ています。2つめは「多世代交流スペースくるくる」。地域食堂や竹チエロ教室、演奏会などいろいろな企画を行い、障がいのあるなしに関わらず、お子さんから高齢者まで、いつでもどなたでも集える場となっています。3つめの「Be Happy プロジェクト」は、障がいのある方が地域とコラボして「コト」や「モノ」を生み出す活動。代表的なものに、企業や自治体などを回って古紙回収し、アップサイクル品の加工を行う「KAMIKURUプロジェクト」があり、環境に配慮した社会的意義が大きいと、「2021北九州SDGs未来都市アワード」で大賞をいただきました。



内閣府より活動を表彰



今回のキラリ人

小橋 祐子(こばし ゆうこ)

TEL. 093-671-1221

北九州市八幡生まれ。精神障がいを持つ方

を対象にした小規模作業所に17年間勤務

した後、「NPO法人わくわーく」を立ち

上げる。地域を盛り上げる事業にも積極

的に関わる中で、22年度の「バリアフリー・

ユニバーサルデザイン推進功労者」の内閣

府特命担当大臣表彰(優良賞)を受けるな

ど、多岐にわたる活動が認められている。

デザイン推進功労者／内閣府特命担当大臣表彰』で優良賞をいただき、これまでの活動が評価されたとみんなで喜びました。

わくわくする出会いが見つかります

わくわーくには一人暮らしの高齢者、シングルマザー、近くに知り合いがいない方、何かしらお困りごとを抱える方など、多世代・多様な方が集います。皆さん、「ここに来て楽しかった」と思えたり、どなたにとっても「何かが見つかる場所」になればいいなと思います。皆さん、気軽に立ち寄りください。わくわくする出会いがあるかもしれません。あなたはひとりBOCCHIではありません!!



シリーズ⑧

CALL 119 その先の 勇者たち

Q

金子さんは「救急機関員」の仕事に従事されているそうですね。

どんなお仕事ですか。

機関員の主な役割は救急車の運転です。現場では患者さんの処置の補助を行っています。救急車は

「緊急走行」しながら現場や病院へ向かいます。万一、現場や医療機関に向かう途中、事故やトラブルが起これば、人の命に関わりますので、緊張感を持って運転しています。安全でより早く現場到着する

ためには、道路事情にも詳しくなければいけません。また、患者さんに負担をかけないようできるだけ段差の少ない道路を選ぶなど慎重さも求められます。

Q

金子さんは長崎市出身。道を覚えるのに、苦労されたのでは?

機関員になった当初は、道を覚えるために休日返上で、ドライブして頭にインプットしました(笑)。おかげで、運転することが好きになりました。

Q

2024年9月から、
救急救命士の養成所

(八幡西区大浦)に

入られるそうですね。

Q

将来の夢は?

養成所に半年通った後、2025年3月に国家試験を受けます。合格したら1ヶ月間、医療機関での実習を経て、救急救命士デビューです。私には尊敬する隊長がいます。やり、狭き門で、5回目の挑戦でやっと突破することができました。9月から、全国から集まつた200人の消防士たちと、全寮制での学びが始まります。



(中央)金子 航さん

待の方が大きいですね！

ためには、道路事情にも詳しくなければいけません。また、患者さんに負担をかけないようできるだけ段差の少ない道路を選ぶなど慎重さも求められます。



自分も救急救命士として患者さんを救う職務に就きたいと思いました。養成所に入るには、まず消防局内で選考試験に合格する必要があり、狭き門で、5回目の挑戦でやっと突破することができました。9月から、全国から集まつた200人の消防士たちと、全寮制での学びが始まります。

方で、「現場で待ってるぞ」と声をかけていただきました。まずは国家試験合格を目指して、頑張ります！

【連携クリニック紹介】halo クリニック小倉

北九州市小倉北区鍛冶町1-1-1
北九州東洋ビル3F TEL.093-512-8086



院長 大渕 美帆子 先生

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
健康診断/人間ドック	8:30~13:00	○(女性のみ)	○	○	○(女性のみ)	○	○
健康診断	15:30~19:00	○	○	○(第4・5のみ)	○	○	○
内科	8:30~13:00	○	○	○	○	○	○
	15:30~19:00	○	○	○(第4・5のみ)	○(第4・5のみ)	○	
女性内科	8:30~13:00	○	○	○	○	○	○
	15:30~19:00	○	○	○(第4・5のみ)	○(第1・2・3のみ)	○	
婦人科	10:00~13:00	○	○	○	○		
	15:30~18:30			○			
心療内科	8:30~13:00					○(第1・3のみ)	
	15:30~19:00						

2023年7月オープンの
クリニック。
コンセプトなど
お聞かせください

開業前は急性期病院で健診・総合内科・女性外来を主に担当していました。女性外来では更年期障害、ストレスからくる体調不良、片頭痛、むずむず脚症候群など、女性が抱えがちな症状と多く向き合つてきました。これらは命に関わる病気とはいえますが、本人にとつてはとても辛いものです。「年齢的なものだから仕方ない」「なんとなく体調が悪いけれど、病院にかかるついのかしら」などと躊躇されず、気軽に受診していただければと思います。



女性や忙しいビジネスマンに
「優しい」診療体制ですね

一般内科・女性内科・婦人科・美容医療そして心療内科の先生にも月2回来ていただいています。体の不調の

裏には心の不調がある場合が多いからです。医師、技師は全員女性で、スタッフもほぼ女性ですが、男性ももちろん受診いただけます。人間ドック（レディース・メンズ）や健康診断も「時短受診」に努めています。仕事をお持ちの方などに喜ばれています。

「時短受診」を
詳しく教えてください

朝8時半から診療をスタートし、お昼は13時まで、夕方は18時半まで受診可能です。ウェブで簡単に予約可能で、待ち時間を最小にできるような体制も整えています。お仕事の合間、昼休みに受診される方が増えています。

自然光が入る、明るくて柔らかい雰囲気を大切にしています。プライバシーに配慮



アロマの香りがして、木のぬくもりがある院内。
癒やされます

メッセージをお願いします

よく検査してみると、意外な病気が隠れていることは、少なくありません。何か症状がある際はご相談ください。働き盛りの世代の予防医療に貢献したいと思っています。

して院内の造りや検査着などにも工夫を凝らしています。



\ホツ!と/
スポット

健康和食「和光」

和光のランチは塩分控えめ、野菜多め、冷凍食品を使わないなど、体に優しい料理が人気です。女将が一人で営む同店は

多め、冷凍食品を使わないなど、体に優しい料理が人気です。女将が一人で営む同店は
昼も夜もオープン。夜のおばんざいも手作りです。

「カレーもスペイスから作りますし、今日のぬか炊きも手作りですよ。作るたびにもつとおいしくしたいので、レシピは書き留めないようにしています」と微笑む。

柔軟な空気をまとう素敵な女将・和田求仁子さんは短大卒業後、JAL（日本航空）に入社。国際線キャビンアテンダントとして世界中を飛び回った華麗な経歴をお持ちです。結婚を機に、故郷の北九州市に戻ってからはCAの経験を生かし、人気マナー講師として九州各地で活躍。今も中学生対象のマナー講座の依頼があるそうです。

「昼も夜も働いて大丈夫?と心配してくださる方

もいらっしゃいますが、お客様がいろいろなことをお喋りしてくれるのを聞くのが楽しくて。やめられないですね」。体にも心にも優しいお店です。



女将の和田求仁子さん

健康和食「和光」

八幡東区中央2丁目23-8
TEL.093-681-2238

- 営業時間:
ランチ(月~土曜) 12:00~14:00、
17:30~22:00
- 定休日:日・祝日



ランチ(日替わり)は
コーヒー付き
750円(税込み)。
ご飯は控えめな量
だが、おかわりOK



日々是好日

絵と詩と。

にちにちこれ

こうじつ

葉牡丹の花言葉は「祝福」です。

より良い一年が
始まりますように。



イラストレーター 黒田 マリコ

2019年4月号~2023年1月号まで当誌の表紙イラスト担当。企業・官公庁のパンフレット、ポスター、
多方面のイラスト、カリグラフ、メディカルイラスト制作など。北九州市在住。

「せいでつ連携フォーラム」を開催しました

日頃から、多くの患者さんを紹介いただいている近隣クリニックの先生やスタッフの方をお招きし、当院スタッフとの意見交換を行う「せいでつ連携フォーラム」を開催しました（2023年11月21日）。ハイブリッド開催で、100名近い方にご参加いただきました。



糖尿病内科主任部長 中村宇大先生



呼吸器内科部長 鈴木邦裕先生



副院長・消化器病センター長・
乳腺センター長 石川幹真先生

当院から糖尿病内科主任部長の中村宇大先生、呼吸器内科部長の鈴木邦裕先生、副院長・消化器病・乳腺センター長の石川幹真先生による症例報告と地域連携ネットワーク「さらくらネット」の紹介を行いました。

今後も地域医療支援病院として、近隣の医療機関と連携を深め、患者さん、地域へのよりよい医療提供に貢献できるように努めてまいります。

なりました。

また今回、当院では独自に「せいでつインスリン45年賞」を設け、第1回受賞者として伊藤ヨシノさん（92歳）に贈りました。ご高齢の伊藤さんが受賞をとても喜んでくださったのが印象的でした。

インスリン治療を45年、50年と継続することは患者さんにとってご苦労も多いことですが、お二人の姿は、多くの糖尿病患者さんの希望や励みになつたと思います。糖尿病チームはこれからも、すべての糖尿病患者さんに寄り添いながら、継続したサポートを提供してまいります。

「リリーアインスリン50年賞」と「せいでつインスリン45年賞」

「リリーアインスリン50年賞」は50年以上、インスリン治療を続け、糖尿病とともに歩む方々を表彰するものです。

2003年の第1回表彰式での受賞者は全国でたつたの3名でした。2023年は21名が受賞され、中山哲夫さん（76歳）は当院の患者さんとして初の受賞となりました。



伊藤さん 中山さん